



わたしたち自身の
中での調和

分かち合いましょう

- スズメだって、イナゴだって、カゲロウだって

みんなみんな生きているんだ

友達なんだ

- この歌を聞いて心に響いてきたことは何でしょうか



Laudato Si 210

環境教育はその射程を広げてきました。初期の環境教育は、おもに科学的情報の提供と意識の啓発と環境リスクの回避とを中心にしていましたが、現在では功利主義的な考え方を土台とする近代の「神話」（個人主義、限りなき進歩、競争、消費主義、規制なき市場）批判を含みつつあります。それはまた、わたしたち自身の中での調和、他者との調和、自然やいのちある他の被造物たちとの調和、そして神との調和といったさまざまなレベルで、エコロジカルな平衡を回復させようとしています。環境教育は、エコロジカルな倫理にそのもっとも深い意味を与えてくれる超越者に向かっての跳躍を助けてくれるはずです。そうした環境教育には、エコロジーの倫理を発展させ、また、効果的な教育を通して、連帯と責任と、思いやりをもって大切に作る心をは育むよう、人々を助ける力のある教育者が必要です。

わたしたち自身の中での調和

1. どのように私たちが自身の中の調和に向いて行けるのでしょうか。

2. 息を通して



聖書の中の息

主なる神は、土（アダム）の塵で人（アダム）を形づくり、その鼻に息を吹き入れられた。人はこうして生きるものとなった。
（創世記 2,7）

イエスは重なって言われた。「あなたがたに平和があるように。父が私をお遣わしになったように、わたしもあなたがたを遣わす。」そう言ってから、かれらに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。」（ヨハネ20, 21~22）

御顔を隠されれば彼らは恐れ
息吹を取り上げれば彼らは息絶え
元の塵に戻る。
あなたはご自分の息を送って彼らを創造し
地の表を新たにされる。（詩編 104, 29~30）



Ruah(ルア)とはヘブライ語で、空気、霊、
神の息吹そのものを意味する。

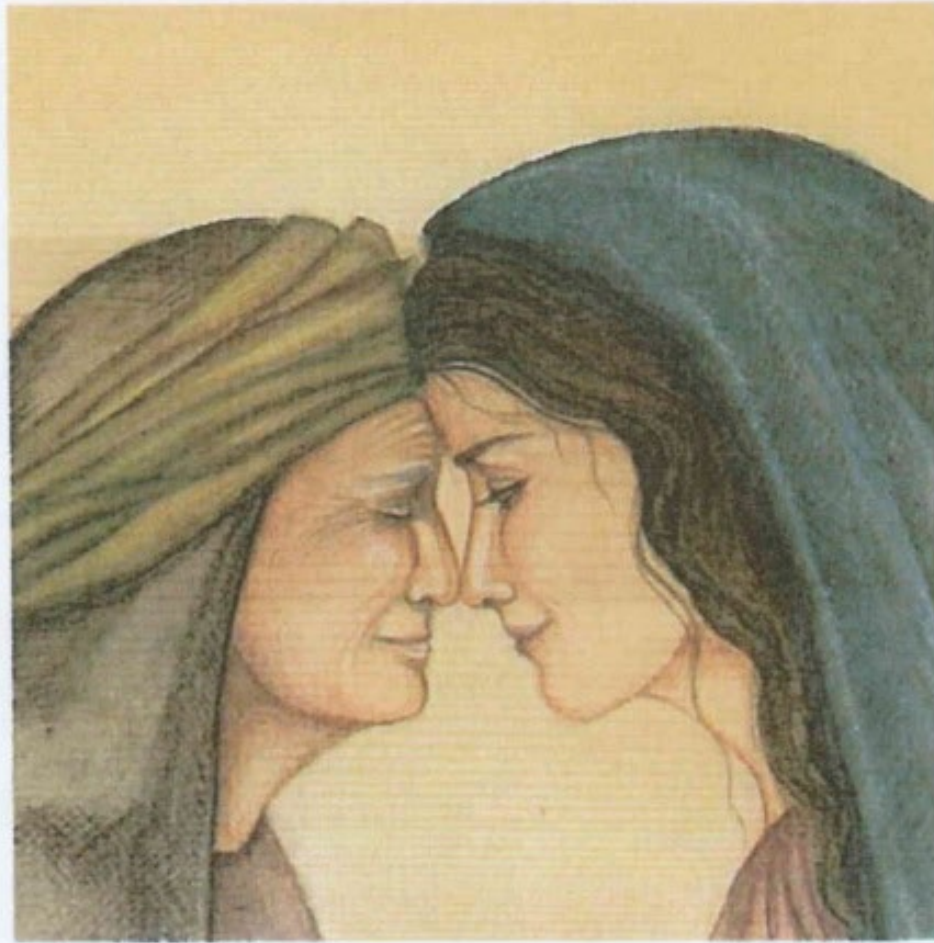
Breath of life, 息吹, 숨

息吹

- 息を吐くこと。呼吸
- 生氣や活気のあること。

風は思いのまま吹く。(ヨハネ3,8)





Hongi – A traditional Maori greeting in New Zealand.
Exchange of spirit.

息を数える方法

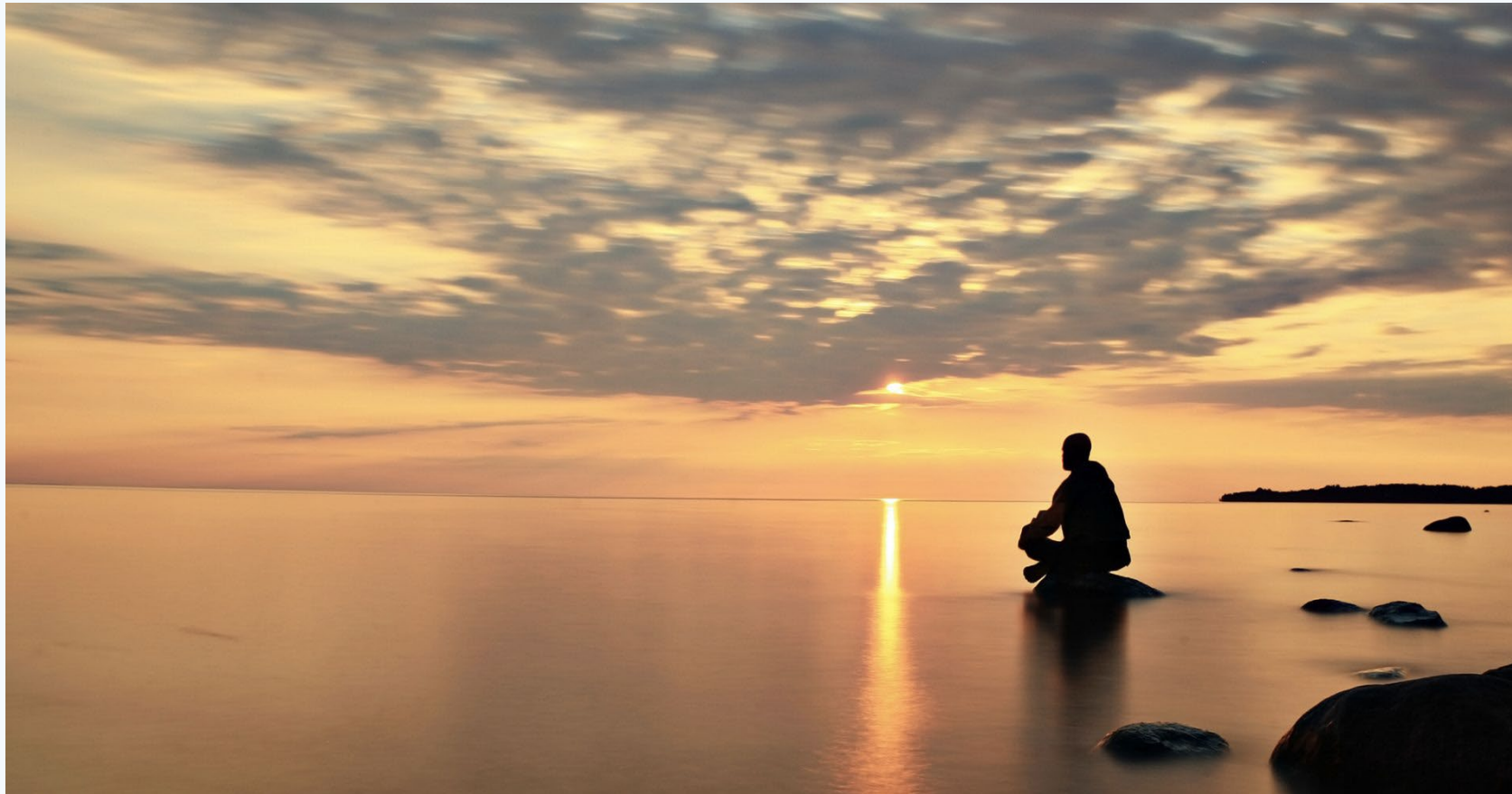
息を吸いながら心の中で1を数え、
息を吐きながら1を数えます。するまた、息を吸いながら2を
数え、吐きながら2を数えます。

このように10まで数えてから1に戻ります。

これを繰り返します。

- 数えている数を忘れましたら1からまた数え始めます。
- この方法は呼吸を意識し、自分の存在を認識することを
助けます。

一旦、呼吸を数えることがまともにできれば、
息を数えず、息そのものに意識を集中してみます。





創造主の偉大さを歌う

宇宙の創り主である主よ、
賛美と感謝をあなたに捧げます。
あなたは私たちに美しさと多様性を与えてくださいました。
季節は移ろい、
森や田畑や草原は絶え間なく色を変え、
私たちの目を楽しませてくれます。
それらが見えない人たちにも新たな香りを与えながら。
あなたが考えた完璧な仕組みは、
なんと素晴らしいことでしょう。
秩序ある喜びの共存をあなたは考えられました。

そして、
あなたがご自分に似せて創られたものに対して
これほどの責任を持っておられるとは！
花々の香り、
雄大な木々、
鳥のさえずり、数々のキノコの光景は
あなたの森を壮大なカテドラルにしています。
そこは、
私たちが被造物の記念とし、兄弟姉妹としての契約を
喜び祝うところです。

雪の峰の高みから
碧い海の深みから
すべてのものが創り主なる神の偉大さを歌います。
私たちの主よ！ Laudato Si!
アーメン

